

# 御船の老舗洋食店の逸品をレトルト商品化

御船町商工会 満田 健人

事業者名：キッチンふじ

業種：飲食業

## 担当者コメント

代表者の娘さんはアイデアがたくさんあるため優先順位を決めて道筋を整える作業から始めた。リピーターが多いお店なのでもっとお客様が増えるよう支援を続けていきたい。



キッチンふじ外観

## 支援テーマ

	創業
<input type="radio"/>	経営革新
	地域資源活用・新連携
	農商工連携・6次産業
	販路拡大・販路支援
	海外展開・海外販路開拓
	事業再生・再チャレンジ
<input type="radio"/>	事業承継
	ものづくり
	雇用・労務関係
	資金繰り
	持続化補助金
<input type="radio"/>	その他

## 支援前の課題

### 【企業概要】

代表者は箱根の小涌園等で8年間修行したのち、26歳で地元御船町に戻り開業。開業以来48年間地元だけではなく多くの方々から愛される洋食屋として営業を続けている。

(創業) 昭和50年1月

(代表者の年齢) 73歳

(現状分析)・強み→手作りでボリューム満点であること。大人から子どもまで喜んでもらえる。

「おふくろの味」ならぬ「キッチンふじの味」というところでお客様にも認知されている。

- ・弱み→ディナータイムはアルコール提供もあり、ランチタイムに比べて客単価は高いが、回転率が落ちる。代表者の高齢化。
- ・機会→ランチ時間は店前の駐車場が埋まるほどの来客がある。コストコの影響もあり、土日の来客も多い。
- ・売れ筋商品・顧客ニーズの把握→ポークカツレツやハンバーグステーキ等が人気。ソースにもこだわり、大人から子どもまで大人気。
- ・競合する店舗等→周辺に飲食店が10店舗。お弁当屋やコンビニエンスストアは5店舗。

### 【支援課題・支援計画】

(支援課題) 代表者夫婦が高齢となった一方で来店されるお客様は増え続けており、お客様に満足いただけるパフォーマンスを維持し続けることが困難となってくる。

(短期計画) レトルト商品の販売で売上げの底上げを図る。

(中長期計画) 親族内承継にあたり技術面を承継。

## 支援内容

### フェーズ1 経営革新及び補助金を活用した新商品開発の支援

これまで洋食店として、来店者や一部の持ち帰りという形での商品提供であったが、真空パックのレトルト商品を開発し販売する。商品開発にあたり経営革新、補助金の活用及び専門家派遣等を活用し、アイデアを出していく。また、レトルト商品を開発することで、御船町が認定する「いさぎ」という地域特産品の認定を受けることや、ふるさと納税の返礼品として登録を行なうことへと繋がっていく。販路開拓が一番の目標であり、認知をしてもらう必要があるため、地元より認定をもらうことを第一歩とする。また今回地域特産品の認定及びふるさと納税の返礼品登録を目指した理由として、自社でいきなりネット販売をするというリスクを避けることと地域住民へ認知してもらうことで県内外在住の御船町民へ販路を広げることが目標として支援する。

### フェーズ2 事業承継及び働き方改革の支援

上記、新商品開発には事業承継及び働き方の大きなサポートとなる。代表者が高齢のため親族内承継を検討しており、現在承継に向けて娘さんも一緒に働いている。事業承継については専門家及び特任経営指導員と情報提供し、スムーズな承継のサポートを行う。また娘さんの思いとして、現代表は生涯現役でいてほしいという強い思いもあるため双方が働きやすい環境を整備することへサポートしていく。商品開発を通してランチタイムとディナータイムの隙間時間を有意義に活用していくことや新商品が売り上げの確保につながるよう連携を密にし、サポートしていく。



## 事業者様の声

指導員の方が親身になって対応してくださりととても感謝しています。やりたいことに優先順位を決めることに一番時間をかけました。一つ一つ課題に向き合って解決していきたいと思えます。

### 取組の中で、おすすめしたい自社のアピールポイント

ポークカツレツやチキンカツレツがオススメです。  
リーズナブルでボリューム満点なキッチンふじへ是非お越しください。

